

### 家事場のパパチカラ ～夫婦で楽しい家庭を築くために～

平成26年度男女共同参画週間  
キャッチフレーズ



#### 家庭に対する男女の意識の差

平成25年度に宜野湾市役所内で、男女共同参画に関するアンケートを行いました。さまざまな質問項目がありましたが、男女別での意見が一番食い違っていたのは、次の質問でした。

Q.「あなたの家庭では男女が平等だとおもいますか。」

A.「平等・どちらかと言えば平等」 男性70% 女性48%

男性の多くが家庭は平等だと感じる一方、そう思っている女性は半数をきっており、22%も開きがあったのです。

認識の差が大きいということは、夫が気づかない間に、妻の不満が蓄積されてしまっている可能性があります。

#### 家事場のパパチカラ

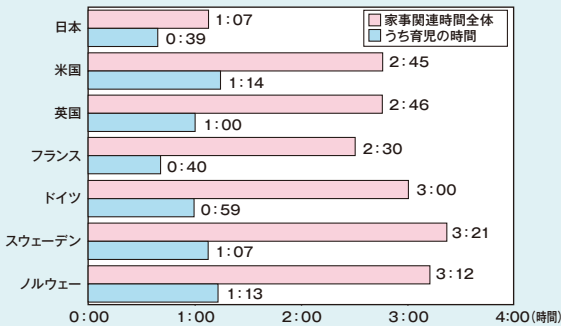
#### ジェンダー・ギャップ指数(2013)

- 1位 アイスランド
- 2位 フィンランド
- 3位 ノルウェー
- … 23位 米国 …
- … 69位 中国 …
- 105位 日本

世界経済フォーラムが2013年10月、各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数(GGI)を発表し、日本は136カ国中105位でした。

#### 男性の家事・育児参画の現状

6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間(1日当たり)



日本では、6歳未満の子どもをもつ夫の家事関連時間全体で1時間7分、うち育児の時間が39分と、先進国中最低の水準にとどまっています(左グラフ)。

さらに、6歳未満の子どもをもつ夫の「家事」及び「育児」の行動者率は、共働き世帯でも、約8割の男性が「家事」を、約7割の男性が「育児」を1日当たり15分も行っていない。

また、男性の育児休業取得率は、2012年度には1.89%と非常に低い水準で推移しています。育児休業の取得促進のためには、労使において、意識改革や職場の雰囲気づくりに取り組むことが必要です。

参考：内閣府広報紙「共同参画」2013年12月号・2014年6月号

#### どうすればいい?

夫がいくら仕事を頑張り、自分なりに妻のために尽くしていたとしても、それが妻の望むことと違っては夫婦の関係にすれ違いが生じてしまいます。

ギスギスしない楽しい夫婦を目指すためにも、男性が家事などに参加する事に対する抵抗感をなくし、妻と協力して家事・育児を進めようという意識を持つことは大切です。

また、「妻が家事をしてくれるのはあたり前のことではない」と気づくことで、自然に感謝の気持ちを伝えることができます。そうすれば、お互い気持ちよく家事に取り組み、夫婦や家族間で良いコミュニケーションを図ることが期待できます。

問合せ：市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線421 「お互いに 未来を掴もう 共同参画」

学び、ふれあい、感じる実践の場

## めがき☆ふくふく情報



### ☆第4回ふくふく講座

講座名をめぐき講座から「ふくふく講座」へリニューアルしました。

トートメーは親族の絆を深める大切なものです。しかし、男性優先のしきたりや慣習を固定化してしまう面もあります。現在では、人々の意識の変化が現れ、様々な問題が出てきています。今回は、沖縄の生活や文化の側面から「トートメー継承」について、学んでみましょう。

#### テーマ

「トートメー継承(けいしよう)を考える ～沖縄の生活と文化から～」

講師：波平エリ子さん(大学非常勤講師)  
日時：8月27日(水)午後7時～9時  
場所：男女共同参画支援センター「ふくふく」  
対象：関心のある方(市外の方も参加可能です)  
受講料：無料

☆受講ご希望の方は事前にお申込みください。(一時保育を)ご希望の方は予約が必要です。一週間前までにご連絡ください。

#### 申し込み・問い合わせ先

男女共同参画支援センター「ふくふく」  
宜野湾市志真志1丁目15番22-2号  
電話 896-11616  
FAX 896-11219

### ☆人権パネル展開催のお知らせ

「すてきな恋をするために。」  
～デートDV予防啓発～

#### 開催場所・期間

男女共同参画支援センター「ふくふく」  
8月30日(土)まで  
人材育成交流センターめぐき  
9月1日(月)～10月4日(土)



皆様のご参加をお待ちしています。